

道教組

2019年8月27日発行

DOKYOSO NEWS VOL.554

教職員とその家族を守る
全教自動車保険

5つの特徴

- ①無事故割引を引き継ぎます
- ②団体扱い割引を10%に拡大
- ③家族の車もまとめるとさらに割引
- ④退職者もメリット引き継ぎで安心
- ⑤申し込んだその日から安心

有限会社 川上企画

(道教組指定代理店)

札幌市中央区大通西12丁目4-78
TEL:0120-222-789 FAX:011-218-2472

障害児教育部・養護教員部

道教委に要求書、署名を手渡し

要請行動を実施しました

8月初めに、障害児教育部・養護教員部が道教委との交渉を実施しました。各専門部の重要課題について道教委に伝え、改善を求めました。

障害児教育部（8月7日）

道教組障害児教育部と高教組障害児学校部合同で道教委と専門部交渉を持ちました。教職員課と課題を絞って話し合いの場を持ちました。

道教組は長年の課題となっている特別支援学級における学習グループでの指導について重点的に話し合いました。各教育局の教職員課が毎年行っている現地確認調査において、教職員課の職員が「障害種別での特別支援学級の編成を前提に、教科や活動の目的に応じて学年別・能力別学習グループで運用できる」ことを知らないため、理由を聞いたことが現場の管理職、市町村教委に「学習グループでの指導がいけない」という誤解を与え、必要な指導が制限されてしまう事例があることを伝えました。

学習グループでの指導については北海道教育委員会から出されている『特別支援学級を支えるために』（平成27年

12月）に留意事項として、合同学習や学年別・能力別の学習グループでの指導が可能であることが示されています。今回の話し合いを通して、現状の共通理解が得られたとともに、教職員課の職員へも伝えてもらえることとなりました。



田中障教部長が要求書を提出

養護教員部（8月9日）

8月9日に道教委交渉を行いました。要請書と養護教諭の定数改善署名5962筆を渡し、定数改善と学校環境衛



和田養教部長が5962筆の署名を提出

生について要請しました。「養教の配置基準」については毎年要請していますが、なかなか改善されません。今回は、未配置校の状況や、全校300人以上の大規模校の保健室の状況を伝えました。養護教諭だけでなく一般の教員も足りない状況は道教委としても承知しており、関係機関に働きかけていくとともに、欠員の解消に向けて努力していきたいとの回答がありました。「学校環境衛生」については、北海道でも地域によってはとても暑くなるため、子どもたちが安全に教育活動を行えない状況があること、地域格差があることを訴えました。「養護教諭の定数増を求める要求署名」は、今年度の署名用紙が各分会に届いていると思います。次年度の道教委交渉に提出し養護教諭の配置基準改善につなげていきます。各地でのとりくみをお願いします。

全国学校事務研究会参加報告 事務職員部長 永島敦史さん

全国学校事務研究会会長崎集會に全
教役員およびレポーターで参加してき
ました。とつても暑くて熱い研修会で
した。毎年顔を合わせる仲間たちと昼
間はレポート片手に真剣に討議、夜は
ジョッキを片手に、地場産の美味しい
ものをみんなで取り合いしながら語り
合い、様々な面で実り多く、楽しい時
間を過ごしてきました。

集會のダイジェストは、長崎原爆被
爆者の語り部の方の記念講演でした。
講演者は元小学校教員でした。本当に
仲間という感じで話していただき、身
近な講演になったのもよかったです。
しかし、原爆投下から74年。その月日
が流れ、講演者も6歳で被爆し、現在
80歳。語り部ができる被爆者1世の方
々も本当に少なくなっています。内部
被ばくのため、孫を亡くすという悲し
い体験から語り部を始めたそうですが、
現地に行かないと聞けない貴重な話で
した。

昼は真剣に、夜は他都府県の方々との
交流を楽しむ。全国に仲間がいる、
顔を覚えてくれる、こんなうれしいこ
とはないですよね？もちろん、大阪の
千葉ロッテファンの方たちとも、熱い
交流もしてきました。

20歳の新採用で組合員でない男性
が、当日の朝食一緒にいました。閉
会集會での感想発表を推進委員事務局
長からお願したところ、快諾してく
れました。そして、「組合に入ってくれ

ればいいなあ」と誘い方では、今の若
い人は入りません（断言）。「組合には
いろうよ！」「仲間になろうよ！」とは
つきり言う方が断然、入りますよ！と
アドバイスしてくれました。本人は1
年考えると言っていました。来年の
京都に行きます！と宣言してくれたの
で、喜んで名刺を渡して、「来年も京都
で会おうね！」と握手してきました。
そういう人からも元氣をもらえてうれ
しかったです！



道教組公式Twitter はじめました!

道教組のとりくみを発信しま
す。QRコードからアクセスを!



教職員と家族の安心のための

教職員の
みなさまへ

全教自動車保険



教職員の身分を守る全面的な事故対応

問われる「5つの責任」

教職員が事故を起こすと、下図のように「5つの責任」
が問われます。しかし、普通は保険会社に対応するのは
「民事責任」だけですが、全教自動車保険は、トータル
に対応します。

刑事責任

罰金・懲役などの
刑事罰

行政上の責任
免許停止・反則金
などの行政責任

職務上の責任
免職・停職・減給
・訓告・戒告など
の公務員・教職員
としての処分

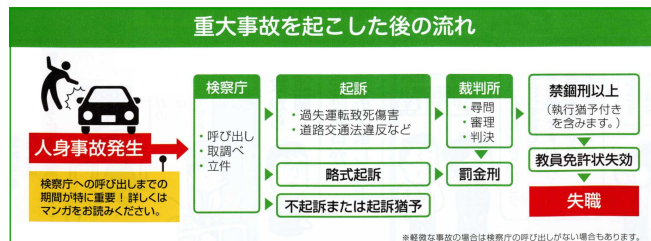
民事責任

相手への
損害賠償義務

道義上の責任
お見舞いなどの
誠意ある対応

重大事故で起訴されれば、 教員免許が失効することも

自分にかかわる重大事故の時は、本人の希望に基づき、全教
代理店、弁護士、専門家、提携損保などで特別チームをつく
って全面的にサポートします。



*軽微な事故の場合は検察庁の呼び出しがない場合もあります。

他社からのきりがえもカンタン
ぜひ教職員と家族のための自動車保険を



見積もりは、こちらから